



Morioka Handi Works Square

盛岡手づくり村 30周年記念誌



盛岡手づくり村開業30周年記念事業実行委員会

ようこそ 盛岡手づくり村へ

平成27年7月27日ー 2,000万人目
の入場者をお迎えいたしました。



手づくり村 30年の軌跡

盛岡、岩手の「産業文化」の承継と、振興、発展を期して昭和61年5月に、盛岡市繋の地、御所湖畔に「盛岡手づくり村」が誕生しました。職人の技を直接見ることができる手仕事の工房をはじめ、かつての農耕文化を今に伝える南部曲り家、そして、特産品の展示・販売や、ものづくりの振興、さらに観光機能も担う地場産業振興センターが、三位一体となって、手仕事の文化を発信してまいりました。今、ここに、多くの方々のご理解とご協力を得て、30年の節目の時を迎えることができました。新たな歴史を踏み出すにあたり、これまでの歩みを振り返ります。



(公財)盛岡地域地場産業振興センター
理事長

谷藤 裕明

盛岡手づくり村が、皆様から愛され続けて、ここに30周年を迎えることができました。ひとえに皆様のご理解とご協力の賜物であり、これまでのご愛顧に心から感謝申し上げるしだいでございます。

「見て」「触れて」「体験できる」従来には例を見ない施設として、盛岡手づくり村は全国に先駆けて誕生し、多くの方々のご理解を得て、盛岡広域の「産業文化」の伸展を図ってまいりました。今後とも、盛岡、岩手に受け継がれてきた伝統の工芸品や食品の魅力、そして、研ぎ澄まされた職人の「手」と「技」の紹介に努め、世界に誇れる日本の手仕事文化の振興と発展に向けて全力を尽くしてまいります。



協同組合 盛岡手づくり村
理事長

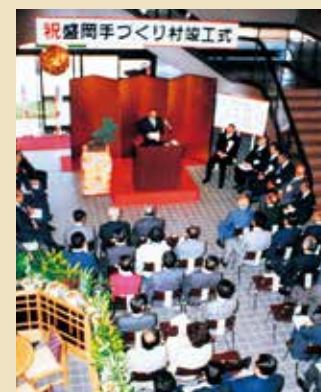
佐々木 俊幸

盛岡手づくり村の各工房は、職人の技を間近でご覧いただくと共に、手づくり教室を通して職人との触れ合いと、物を作る喜びそして感動を体験していただき、丹精こめた手仕事の品々のお買い物を楽しんでいただこうと、開村以来創意工夫を凝らしてまいりました。ご利用いただきましたお客様をはじめ、関係者の皆様に対し、心より感謝し、御礼申し上げます。

今後とも盛岡手づくり村が、手仕事を生業とする職人の拠り所となると共に、人々の期待に応えた逸品づくりの拠点となるよう、伝統の技に磨きを掛け、職人としての技量と修練に努めより一層精進してまいりたいと思います。

昭和61年度

- ・「盛岡手づくり村」開業（5月1日）



- ・手づくり体験教室の開催〔通年：現在に至る〕
- ・新商品開発能力育成事業〔テーブルウェアとうどんメニュー開発〕
- ・情報収集提供事業〔土産品市場調査・地場産モニターの実施等〕

昭和62年度

- ・第25回インターナショナルギフトショー出品参加〔東京晴海国際見本市会場〕
- ・東北地場産品フェア'87出品参加〔岩手産業文化センター〕
- ・新商品開発能力育成事業〔味噌・醤油土産品パッケージ開発〕
- ・情報収集提供事業〔食品部門市場調査〕

昭和63年度

- ・屋外催事場及び屋外トイレの建設
- ・第27回インターナショナルギフトショー出品参加〔東京晴海国際見本市会場〕
- ・全国地場産業工芸品展出品参加〔高岡地域地場産業振興センター〕
- ・人材養成事業〔人材養成セミナー及びデザインセミナー、販売戦略セミナーの開催〕
- ・新商品開発能力育成事業〔新しい郷土玩具の開発〕
- ・情報収集提供事業〔鉄器部門の市場調査・地場産モニターの実施〕

平成元年度

- ・屋外催事場の付帯設備工事の実施〔全面シャッター、内装パネル設備〕
- ・情報対策事業〔地場産モニターの実施、食品部門の市場調査〕
- ・人材養成事業〔パソコン活用セミナーの開催〕
- ・新商品開発能力育成事業〔ホームспан新商品の開発〕



平成2年度

- ・入場者500万人達成（2月23日）
- ・情報対策事業〔地場産モニターの実施、工芸部門の市場調査〕
- ・人材養成事業〔講演会の開催〕
- ・虎山工房→南部鉄器販売(株)虎山工房へ継承

平成3年度

- ・盛岡手づくり村開業5周年記念事業〔記念式典・祝賀会5月1日 記念誌発行1,000部 花時計設置10月22日〕
- ・人材養成事業〔クラフト講演会の開催〕

平成4年度

- ・秋篠宮殿下・同妃殿下ご訪問（2月4日）
- ・人材養成事業〔クラフト講演会（2月24日）〕 労務管理セミナー（1月20日）の開催

平成5年度

- ・人材養成事業〔中小企業経営セミナー（3月28日）クラフト講演会（2月23日）の開催〕
- ・新商品開発能力育成事業〔フリーズドライ漬物の試作〕

平成6年度

- ・清子内親王殿下ご訪問（10月15日）
- ・人材養成事業〔パソコンセミナー（12月7、8日）クラフト講演会（11月29日）の開催〕
- ・新商品開発能力育成事業〔南部盛岡磯づくしシリーズの開発・販売〕

平成7年度

- ・人材養成事業〔わいわいお客や観光客の集まる店づくりセミナー（4月20日）、工芸家のためのMac体験講座（7月27日）開催、盛岡市伝統的工芸品図画・作文コンクール事務局の運営〕

平成8年度

- ・入場者1,000万人達成



- ・盛岡手づくり村開業10周年記念事業〔記念式典5月10日・記念誌の作成500部・PRキャラバンの実施〕
- ・全国地場産業振興センター協議会会長就任
- ・人材育成事業〔店舗経営セミナー（3月14日）、クラフト講演会（3月25日）の開催〕

平成9年度

- ・手づくり村入口看板の設置
- ・人材育成事業〔情報化セミナー（11月19、20日）、異業種交流セミナー（3月5日）の開催〕
- ・新商品開発能力育成事業〔ホームспанベストの開発〕

平成10年度

- ・岩手山火山爆発風評被害による観光客等の大幅減少
- ・需要開拓事業〔盛岡地域地場産品観光商品通信販売事業カタログ作成配布1,500部、インターネット「楽天市場」バーチャル産業まつり運営開始12月22日～〕

平成11年度

- ・お正月営業（1月2、3日）の開始
- ・人材育成事業〔中小企業のコンピューター2000年問題対策セミナー4月23日・7月8日の開催〕
- ・地場産品展示・普及等支援事業〔「いわてコレクション'99企画展開催11月3日～9日パルクアベニューカワトク7階文化ホール〕

平成12年度

- ・南部曲り家焼失（8月）
- ・人材育成事業〔岩手県菓子工業組合青年部盛岡支部の育成支援及び催事支援〕
- ・需要開拓事業

平成13年度

- ・柴田鉦工房→田中鉦工房へ継承
- ・4ヶ国語歓迎ステッカーの設置
- ・人材育成事業〔岩手県工業技術センター・盛岡市との共催セミナー開催〕

平成14年度

- ・南部曲り家移築
- ・地域人材確保・養成事業〔盛岡手づくり村と南部鉄器に親しむ交流会（10月20日）、IT活用型地場産業情報ネットワークの構築、地場産業紹介CD-ROM「いわて伝統工芸情報ボックス」の作成、配布〕



平成15年度

- ・地域人材確保・養成事業〔「ジバデザインプレナー塾」の開講〕
- ・催し物広場でのフリーマーケット(毎月第4土、日曜日)

平成16年度

- ・浜名湖花博の影響による関東方面団体客の減少
- ・活性化事業〔振興センター機能強化委員会・小委員会の開催：計6回〕

平成17年度

- ・入場者1,500万人達成（5月20日）
- ・20年ぶりに新工房入居〔ぴょんぴょん舎：冷麺工房4月26日〕
- ・オリジナルプランの企画〔夏休みこども工作プラン、周遊得々プラン、温泉健康増進講座〕
- ・情報機能強化事業〔新たな公式サイト「手づくり村ドットコム」の開設〕



平成18年度

- ・盛岡手づくり村開業20周年記念事業〔記念式典5月16日・記念誌発行500部・記念植樹4月23日・観光誘客キャラバンの実施（東京・横浜・桐生）〕
- ・オリジナルアイス「なんじゅら？」の開発販売
- ・手づくり村産直「マルシェ」オープン
- ・人材育成事業〔ジバデザインプレナー塾：和のある暮らしのカタチ展審査員特別賞受賞〕
- ・アロニア関連食品等調査開発事業〔盛岡市東部で栽培、収穫されたアロニアを原料として、ジャム・果汁・ドリンク・粉末の原材料試作〕
- ・盛岡特産品ブランド認証委員会事務局運営事業〔ブランド認証制度の周知、申請受付、認証委員会の開催〕



平成19年度

- ・地場産業対策事業〔「いわて盛岡食文化フェア」開催：10月6～8日〕
- ・アロニア関連商品開発販売事業〔新商品の開発、販売：アロニア蜂蜜・アロニアタブレット・アロニアせんべい他〕
- ・照亦製作所 廃業

平成20年度

- ・2度にわたる大地震の風評被害、石油価格の高騰による観光客の減少による入場者減
- ・展示資料室累計入場者100万人達成（5月5日）
- ・人材育成事業〔盛岡竿教室の開催運営：11月30日～3月8日のべ12回〕
- ・地場産業振興研究事業〔異業種連携事例発表会：8月13日～15日、10月11日～13日〕
- ・薫山工房移転（9月）工場敷地内

平成21年度

- ・新型インフルエンザ大流行による修学旅行客の減少
- ・地場産業振興研究事業〔異業種連携事例発表会開催1月23・24日 東京都〕
- ・地場産業紹介催事企画実施事業〔地場産業紹介ガイド1,823名など〕
- ・夏休み・冬休み期間特別体験教室の開催
- ・アロニア関連商品開発事業〔アロニアロールケーキ・マカロン等女性向け商品の開発〕

平成22年度

- ・3月11日に発生した東日本大震災により盛岡手づくり村が休館（3月12日）
- ・地場産業振興研究事業〔県央地場産業振興研究会への参画、「黄金の国いわての観光と工芸品展(8月：京都)」「岩手の工芸・手仕事展Christmas in Tokyo(12月：東京)〕〕
- ・地域特産品販路拡大事業〔盛岡産ミニトマトジャムの試作、玉山区産行者にんにくウインナーの開発・PR販売など〕
- ・まる薫。工房オープン（2月）開業

平成23年度

- ・東日本大震災による北海道地区中学生修学旅行予約キャンセルなどによる入場者減
- ・被災地域商品の詰合せ「復興袋」のインターネット販売による全国からの支援
- ・全国の百貨店、地場産業振興センターによる被災地支援地場産フェア等の開催
- ・福島原発事故の影響による宮城県小学校行先変更による入場者増
- ・首都圏、県内、全国各種物産展における盛岡元気フェアの開催
- ・公益法人制度改革移行業務の開始〔最初の評議員選任方法の承認〕
- ・アロニア関連商品開発事業〔アロニアカリーの開発〕
- ・ぴょんぴょん舎マッコリ工房生産開始



平成24年度

- ・地場産業振興研究事業〔「てまる展」の開催：8月30日～9月11日 東京都〕
- ・盛岡地域産業観光振興支援事業〔「岩手の布土ファッションショー」の開催〕
- ・盛岡元気フェア事業〔首都圏・県内における各種物産展参加〕

平成25年度

- ・盛岡地域地場産業振興センター「公益財団法人」へ移行（4月1日）
- ・地場産業振興研究事業〔monovaギャラリー企画展「楽raku展」の開催〕
- ・盛岡元気フェア事業〔首都圏・県内における各種物産展参加〕

平成26年度

- ・地場産業振興研究事業〔企画展「てまる展2014」9月11日～9月23日、「安比塗のうつわ展」12月4日～12月16日の開催〕
- ・新地場産品開発普及支援事業〔盛岡の地場産業者と沿岸被災地企業との連携商品開発〕開発商品5商品、市場調査県外8百貨店等

平成27年度

- ・入場者2,000万人達成（7月27日）
- ・広域市町逸品コーナー、観光・催事紹介コーナーの設置

- ・展示即売室のポスシステム更新
- ・免税店開設（2月22日）
- ・うるま市友好都市交流コーナーの設置（2月）
- ・新地場産品開発普及支援事業「平成26年度成果品発表会」5月20日、「平成27年度成果品発表会」3月24日
- ・盛岡広域資源新市場開拓事業〔県内外の商談会・物産展に出展参加〕
- ・工芸品産業振興事業・研修会・座談会「集え工芸者たち・輝け盛岡手づくり村に」の開催9月30日
- ・パブリシティ活動の強化〔テレビ・ラジオ・新聞・雑誌取材〕
- ・職員研修の強化〔各種セミナー参加、催事視察、初任者研修〕



平成28年度

- ・国土交通省東北地方整備局との連携で「森の小径」開設（4月29日）

盛岡地域地場産業振興センター

【歴代理事長】			
太田	大三	S61.5～H7.9	
桑島	博	H 7.9～H15.9	
谷藤	裕明	H15.9～現 在	

（協）盛岡手づくり村

【歴代理事長】			
中村	千二	S61.5～H14.5	
滝浦	輝夫	H14.5～H16.5	
前田	知行	H16.5～H18.5	
吉田	勝弘	H18.5～H20.5	
佐々木	俊幸	H20.5～現 在	

公益財団法人盛岡地場産業振興センター 構成団体

【公共機関・団体】	【業界・組合】
岩手県 盛岡市内丸10番1号	南部鉄器協同組合 盛岡市繁字尾入野64-102
盛岡市 盛岡市内丸12-2	岩手県酒造協同組合 盛岡市馬場町4-19
八幡平市 八幡平市大更35-62	盛岡製菓組合 盛岡市東安庭1-23-20
滝沢市 滝沢市中鶴飼55	盛岡工芸漆器協会 盛岡市駅前北通3-26
雫石町 雫石町千刈田5-1	岩手県菓子工業組合盛岡支部 盛岡市川目町23-11
葛巻町 葛巻町葛巻16-1-1	岩手県乾麺工業協同組合 盛岡市上田1-11-29
岩手町 岩手町大字五日市第10地割44	盛岡陶芸会 盛岡市山岸字洞清水下32-121
紫波町 紫波町日詰字西裏23-1	岩手県南部煎餅協同組合 盛岡市仙北2-10-13
矢巾町 矢巾町大字南矢幅13-123	盛岡煎餅商工業組合 盛岡市紺屋町2-16
盛岡商工会議所 盛岡市清水町14-12	岩手県生めん協同組合 盛岡市玉山区芋田字下芋田10-2
八幡平市商工会 八幡平市大更第35地割63-85	協同組合岩手木工センター 盛岡市八幡町8-26
滝沢市商工会 滝沢市鶴飼御庭田92-3	岩手県味噌醤油工業協同組合 盛岡市肴町10-10
雫石商工会 雫石町中町7-4	岩手県印刷工業組合盛岡支部 盛岡市みたび5-17-10
葛巻町商工会 葛巻町葛巻第13地割7-28	（北）日本グラフィックサービス工業会岩手県支部 盛岡市肴町8-19
岩手町商工会 岩手町江刈内第9地割65-1	盛岡童芸会 盛岡市北夕顔瀬9-24
紫波町商工会 紫波町日詰東裏85-4	盛岡工業団地協同組合 盛岡市玉山区浜民岩鼻20-1
矢巾町商工会 矢巾町南矢幅第8地割261	岩手県機械金属工業協同組合連合会 盛岡市大通3-2-8
	協同組合盛岡手づくり村 盛岡市繁字尾入野64-102
	有限会社小野染彩所 盛岡市材木町10-16
	有限会社草紫堂 盛岡市紺屋町2-15

盛岡わざもん衆 ― 手づくりの技を今に伝える ―

盛岡手づくり村の工房では、優れた手づくりの技を持つ職人たちが活躍しています。妥協を許さない確かな職人技が、親方から弟子へと代々受け継がれてきました。幾多の時代と困難を乗り越えて、職人の手から手へ伝えられてきました。長く厳しい修練を積んだ職人たちは、その技量が認められ伝統工芸士などの資格を得、各作品展で高い評価を受けています。

南部鉄器伝統工芸士 5名
岩谷堂筆筒伝統工芸士 4名
岩手県卓越技能者 3名
国卓越技能者 ― 現代の名工 ― 1名

（受賞・入賞作品展）

- 全国伝統工芸士会展
- 伝統工芸日本金工展
- 全国編み組工芸品展
- 岩手工芸美術展
- 岩手県特産品コンクール 他

手づくり村 工房

■南部鉄器	■南部鉄器
虎山工房（南部鉄器販売株） 代表者 前 田 耕 輔	（有）薫山工房（くんざん） 代表者 佐々木 和 夫
■南部鉄器	■天然藍染め
（有）藤枝工房 代表者 藤 枝 由 男	染屋たきうら 代表者 滝 浦 敬 子
■せんべい菓子製造	■陶芸
（有）盛岡せんべい店 代表者 佐々木 俊 幸	北杜窯（ほくとがま） 代表者 吉 田 勝 弘
■盛岡駄菓子製造	■鍛造
金田一製菓 代表者 金田一 克 二	田中鉦（つる）工房 代表者 田 中 二三男
■もち菓子製造	■竹細工
（有）手づくり村菓子工房 代表者 佐久山 昌 也	しばた工芸 代表者 柴 田 禮 子
■盛岡冷麺製造、販売	■民芸家具
ぴょんぴょん舎冷麺工房（縣中原商店） 代表者 邊 龍 雄	（有）中千家具製作所 代表者 中 村 裕 明
■郷土玩具	■わら細工
みちのく工房 代表者 大 森 信 政	雫石民芸社 代表者 階 美 榮 子
■天然石	
まる薫。工房 代表者 佐々木 和 夫	

来場者が2,000万人、体験者が94万人を超す

工芸品や食品づくりを通して、ものづくりの感動と喜びを体験できる盛岡手づくり村は、好評を得て、全国各地からお客様をお迎えすることができました。平成27年7月には、2,000万人の節目に達しました。また、手づくり教室で学んだお客様は94万人にのぼり、同じ数だけ手づくりの喜びの輪を広げ、世界に一つだけのものが生み出されました。

- 入場者の累計 ：20,278,286人（平成27年度末）
- 体験者数の累計： 947,111人（平成27年度末。振興センター実績）

